

平成28年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月14日

上場会社名 株式会社 オータケ
 コード番号 7434 URL <http://www.kk-otake.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年1月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 村井 善幸
 (氏名) 三浦 博隆

TEL 052-562-3305

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年5月期第2四半期の業績(平成27年6月1日～平成27年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第2四半期	12,404	6.0	273	10.8	324	8.5	210	11.6
27年5月期第2四半期	11,704	4.8	246	31.0	299	28.8	189	35.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第2四半期	52.38	—
27年5月期第2四半期	46.93	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年5月期第2四半期	16,552	10,513	63.5	2,610.19
27年5月期	16,577	10,459	63.1	2,596.80

(参考)自己資本 28年5月期第2四半期 10,513百万円 27年5月期 10,459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	0.00	—	25.00	25.00
28年5月期	—	—	—	—	—
28年5月期(予想)	—	—	—	23.00	23.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年5月期の業績予想(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,400	4.3	535	2.1	630	0.5	400	9.0	99.31

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年5月期2Q	4,284,500 株	27年5月期	4,284,500 株
② 期末自己株式数	28年5月期2Q	256,558 株	27年5月期	256,558 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年5月期2Q	4,027,942 株	27年5月期2Q	4,027,991 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビューは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、為替水準の円安定着や原油価格の低下等により企業収益に回復傾向が見られました。海外においては米国経済は好調に推移しておりますが中国における景気減速等、先行き懸念要因があります。

当管材業界におきましては、製造業による国内設備投資は引き続き低調に推移するものの、ビル設備部門については回復傾向が見られました。

このような状況のもとで、当社は新規取引先の開拓や既存取引先でのシェアアップ等、営業基盤の拡充に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間における売上高は124億4百万円（前年同期比6.0%増）となりました。利益につきましては、売上高の増加により売上総利益額が増加し営業利益が2億73百万円（前年同期比10.8%増）、経常利益は3億24百万円（前年同期比8.5%増）となり、四半期純利益につきましては2億10百万円（前年同期比11.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は165億52百万円となり、前事業年度末と比べ24百万円減少しました。この主な要因は、現金及び預金が3億78百万円、電子記録債権が35百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が2億72百万円、商品が94百万円、投資有価証券が72百万円減少したこと等によります。

負債合計は60億38百万円となり、前事業年度末と比べ78百万円減少しました。この主な要因は支払手形及び買掛金が83百万円、退職給付引当金が13百万円増加しましたが、未払金が49百万円、未払消費税が20百万円、未払法人税等が30百万円、賞与引当金が38百万円、繰延税金負債が29百万円減少したこと等によります。

純資産は105億13百万円となり、前事業年度末と比べて53百万円増加しました。この主な要因は配当金を1億円支払い、その他有価証券評価差額金が56百万円減少しましたが、四半期純利益を2億10百万円計上したこと等によります。以上により、自己資本比率は63.5%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現在のところ平成27年10月9日付「平成27年5月期 第1四半期決算短信[日本基準]（非連結）」にて公表いたしました業績予想を修正せず、据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	879,763	1,258,275
受取手形及び売掛金	8,246,201	7,973,654
電子記録債権	854,310	890,095
商品	1,526,778	1,431,897
繰延税金資産	79,415	57,639
その他	28,735	30,294
貸倒引当金	△38,486	△36,352
流動資産合計	11,576,718	11,605,504
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	658,554	640,042
土地	2,504,226	2,504,226
その他(純額)	78,462	76,373
有形固定資産合計	3,241,243	3,220,642
無形固定資産	56,233	96,563
投資その他の資産		
投資有価証券	1,574,846	1,502,642
関係会社株式	23,000	23,000
その他	150,666	149,360
貸倒引当金	△45,569	△45,549
投資その他の資産合計	1,702,943	1,629,453
固定資産合計	5,000,419	4,946,658
資産合計	16,577,137	16,552,163
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,771,676	4,855,513
未払法人税等	136,203	105,597
賞与引当金	158,038	119,245
その他	255,751	172,181
流動負債合計	5,321,669	5,252,538
固定負債		
繰延税金負債	33,260	3,418
再評価に係る繰延税金負債	141,429	141,429
退職給付引当金	569,395	583,369
資産除去債務	15,838	15,939
その他	35,778	41,778
固定負債合計	795,701	785,934
負債合計	6,117,371	6,038,472

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,312,207	1,312,207
資本剰余金	1,315,697	1,315,697
利益剰余金	8,079,358	8,189,624
自己株式	△449,404	△449,404
株主資本合計	10,257,858	10,368,124
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	551,911	495,570
土地再評価差額金	△350,003	△350,003
評価・換算差額等合計	201,907	145,566
純資産合計	10,459,766	10,513,690
負債純資産合計	16,577,137	16,552,163

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成26年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年11月30日)
売上高	11,704,288	12,404,449
売上原価	10,276,025	10,897,068
売上総利益	1,428,263	1,507,381
販売費及び一般管理費	1,181,680	1,234,283
営業利益	246,583	273,097
営業外収益		
受取利息	160	119
受取配当金	16,720	20,486
仕入割引	46,076	48,277
その他	13,141	7,486
営業外収益合計	76,099	76,369
営業外費用		
支払利息	2,346	2,381
売上割引	20,753	22,025
その他	533	630
営業外費用合計	23,633	25,036
経常利益	299,049	324,430
税引前四半期純利益	299,049	324,430
法人税、住民税及び事業税	87,500	97,300
法人税等調整額	22,527	16,165
法人税等合計	110,027	113,465
四半期純利益	189,021	210,964

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成26年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	299,049	324,430
減価償却費	27,257	33,093
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△19,005	△2,153
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23,809	△38,793
受取利息及び受取配当金	△16,880	△20,605
支払利息	2,346	2,381
売上債権の増減額 (△は増加)	△299,461	236,339
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△24,128	94,880
仕入債務の増減額 (△は減少)	407,138	83,836
その他	5,050	480
小計	357,556	713,889
利息及び配当金の受取額	16,880	20,605
利息の支払額	△2,346	△2,381
法人税等の支払額	△161,395	△131,621
営業活動によるキャッシュ・フロー	210,695	600,493
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,899	△71,843
有形固定資産の売却による収入	871	-
無形固定資産の取得による支出	-	△42,000
投資有価証券の取得による支出	△11,913	△8,368
貸付金の回収による収入	1,309	930
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,631	△121,282
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△92,643	△100,698
自己株式の取得による支出	△86	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△92,730	△100,698
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	103,332	378,512
現金及び現金同等物の期首残高	1,105,553	879,763
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,208,886	1,258,275

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(セグメント情報等)

前第2四半期累計期間(自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)及び当第2四半期累計期間(自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)

【セグメント情報】

当社は、管工機材の卸業者として、バルブ、継手、冷暖房機器、衛生・給排水機器及びパイプ類等の仕入・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。